



2020年12月28日

各 位

会社名 W A S H ハ ウ ス 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 児玉 康孝  
(コード番号: 6537 東証マザーズ・福証Q-Board)  
問合せ先 専務取締役 阿久津 浩  
電 話 ( 0 9 8 5 ) - 7 8 - 4 0 0 1

## 業績予想の修正、配当予想の修正（無配）及び役員報酬の減額に関するお知らせ

2020年8月7日に公表いたしました「2020年12月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、2020年12月期通期連結業績予想を「未定」としておりましたが、下記のとおり修正いたしました。また、2020年12月期の配当予想につきまして無配と修正し、それに伴い、役員報酬の減額を決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	2,184	△119	△92	△128	△18.67
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
ご参考: 前期実績 (C) (2019年12月期)	2,188	△174	△159	△179	△26.20
増減額 (B-C)	△4	54	66	51	—
増減率 (%)	△0.2	—	—	—	—

##### (2) 修正の理由

2020年8月7日に公表いたしました「2020年12月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、店舗管理部門、直営部門その他は概ね業績予想のとおり推移した一方で、FC部門においては新型コロナウイルス感染症の影響により、新規物件の現地調査活動や地主様及びFCオーナー様への訪問面談などの営業活動への影響が不明瞭であったため、通期の業績予想を「未定」としておりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、FC部門にて地主様への訪問面談が大きく制限されることと

なったことから、本部主導で用地の確保を可能とする対策を実行しております。具体的には、「WASHハウスアプリ」にコインランドリーの特徴であるお洗濯の待ち時間において、お客様がチェーンストア様の店舗で利用できるクーポンをアプリから発行し当社から送客する機能、およびチェーンストア様が発行したクーポンをアプリで読み取り、当社に送客いただく「相互送客システム」をリリースいたしました。

これはチェーンストア様の施設や複合施設内での他店舗との相互送客を想定した、利用者、テナント、当社ともにメリットが発生する仕組みとなっております。

この「相互送客システム」を利用し、チェーンストア本部様と施設内への新規出店について、商談を進め2020年10月において、10店舗同時に新規出店を行うことができた結果、現在ではさらに複数のチェーンストア本部様から引き合いを受けることとなりました。そのため、当社の想定を大きく上回る物件情報数となったことから、複数のチェーンストア本部様からの物件情報を調査し優先順位付け等の整理を行うことに時間を要し、多くの物件について当連結会計年度内に新規オープンできるには至らず次年度に持ち越しすることとなっております。

このことから、当連結累計期間のF C新規出店数が、計画の81店舗から55店舗減少の26店舗（前期33店舗）となる予定のため、F C部門の売上高が当初計画の1,592百万円から1,014百万円減少の577百万円（前期676百万円、前期比14.5%減）となる見込みであります。

また、店舗管理部門につきましては、F C部門の新規出店不足に伴う管理料収入や洗剤等の収入減少の影響を受け売上高が当初計画の1,146百万円から105百万円減少の1,040百万円（前期1,019百万円、前期比2.1%増）、直営部門その他につきましては、571百万円から5百万円減少の566百万円（前期493百万円、前期比14.7%増）となる見込みであります。

費用面につきましては、売上高の修正に伴い、売上原価は当初計画2,160百万円から686百万円減少の1,473百万円（前期1,488百万円、前期比1.0%減）、販売費及び一般管理費は、全社的に費用を抑制する取り組みを実施したことにより、当初計画997百万円から167百万円減少の830百万円（前期874百万円、前期比5.1%減）となる見込みであります。

以上のことから、連結売上高は当初計画3,310百万円から1,126百万円減少の2,184百万円（前期2,188百万円、前期比0.2%減）、連結営業利益は当初計画152百万円から271百万円減少の△119百万円（前期△174百万円）、連結経常利益は当初計画159百万円から252百万円減少の△92百万円（前期△159百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初計画134百万円から263百万円減少の△128百万円（前期△179百万円）と2020年12月期の通期業績予想を修正するものであります。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 2020年12月期末配当予想額の修正

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2020年2月7日発表)	—	0.00	—	8.00	8.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (2019年12月期)	—	0.00	—	8.00	8.00

(2) 修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2020年12月期の期末配当につきましては、1株当たり8円を予想しておりましたが、上記業績予想の修正を踏まえ、無配とさせていただくことといたしました。株主の皆さまには深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるように努めてまいりますので、引き続きご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

3. 役員報酬の減額

(1) 取締役報酬減額の内容

役 職	内 容
代表取締役社長	取締役報酬月額の20%を減額
営業担当取締役	取締役報酬月額の15%を減額
管理担当取締役	取締役報酬月額の10%を減額

(2) 対象期間

2021年1月から2021年3月まで（3か月）

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上